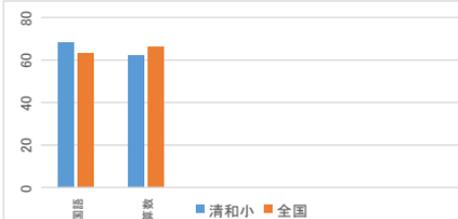


R元年度 6年生 学力・学習状況調査より



改善を要する項目	清和	全国
新聞を読んでいる。	13%	19%
住んでいる地域の行事に参加している。	47%	68%
自分には、良い所があると思う。	71%	81%
算数の勉強が好き	58%	69%
算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思う。	71%	79%
算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。	79%	87%

全国より優れた値を示している項目	清和	全国
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。	100%	95%
人の役に立つ人間になりたいと思う。	100%	95%
将来の夢や目標を持っている。	71%	66%
算数の勉強は大切だと思う。	97%	94%
国語の勉強は大切だと思う。	74%	69%
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。	90%	86%
学校のきまりを守っている。	95%	92%
朝食を毎日食べている。	95%	87%
毎日、同じくらの時刻に起きている。	92%	91%
人が困っているときに、進んで助ける。	48%	40%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	90%	85%
家で自分で計画を立てて勉強している。	76%	72%
授業で学んだことを、他の学習にも生かしている。	47%	39%
日本やあなたの住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたい。	55%	47%

仲秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年4月18日に行われました令和元年度全国学力・学習状況調査の結果について、子どもたちの意識調査も含めてご報告させていただきます。左の図でもわかるように、国語：全国比108 算数：94という結果です。全国比は、 $\text{学年得点率} \div \text{全国得点率} \times 100$ で算出しています。国語は平均得点率において全国平均と比べて優位であり、算数は全国平均に少し届いていないと言えます。国語は、聞く話す・書く・読む、言語理解、どれもバランス良く力のついてるポイントが多いようです。一方、算数は、知識・理解のポイントは比較的高いのですが、文章の中から、数を選んで立式したり、自分の解き方を文章に表したりが苦手な子が多いようです。

ほとんどの児童が算数の勉強が大切だと言っています。大切だと思っている勉強を、興味深く、内容もしっかりと理解できるようにするにはどうしたらいいか。学校として、日々の授業を子ども達の経験に結びつけてわかりやすく工夫していくこと、お昼の帯学習や放課後学習での学力補充の内容を充実させること、効果的な自主学習勉強法を良いモデルを提示して知らせるなど、確認致しました。ご家庭でも宿題や自主学習等、見守り応援していただければ幸いです。

一方で、朝食を毎日食べている、毎日同じくらの時刻に起きている、といったポイントが高いのは、本校の特徴でもあり、ご家庭の教育力が優れている表れだと思います。子ども達が日々落ち着いて学習に取り組んでいるのは、ご家庭のお陰と感謝致します。又、7割以上の子が将来の夢や目標があると答え、物事を最後までやり遂げてうれしかったことがある、人の役に立つ人間になりたいと思う、共に100%というのは、何とも嬉しいことです。尼崎の未来を担う人材という意味においても頼もしい限りです。学校のきまりを守っている、人が困っている時は進んで助ける、いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う、といったポイントも高く、手前味噌かもしれませんが、マナーや規範意識、人としての優しさを持った子が多く育っているのではないのでしょうか。

12月には、尼崎市のステップ・アップ調査もあり、一人ひとりの学力の状況と、5年生時と比べての進捗状況が出来ます。

今後においても、こういったデータを参考にしながら、今と将来に生きる学力を育むべく、日々の教育活動に取り組んで参りたいと思います。これからもご支援ご協力よろしく申し上げます。